

男子	24,133
女子	26,048
世帯数	50,117
総人口	50,181



市議会 議定例

一般会計は31億7千万円

投資的43%の建設的予算

市議会第一回定例会は、去る六日から市政の基本的方向を定める昭和四十八年度予算案について審議中ですが、今日はこの昭和四十八年度予算案のあらましをお知らせします。

昭和四十八年度予算は、年度予算は、教育文化の向上、道路交通の整備、福祉の推進を三本の基本的施策として、一般経常経費をできるだけ抑制し、建設的予算構成に努力しました。一般経常経費は三十一億七千万円と、前年度当初予算に比べ五十パーセント増となり、国民健康保険、同診療所、簡易水道等の特別会計をあわ

地元負担金を軽減し、貸付予託金を増額

昭和四十八年度予算は、八億四千四百五十九万三千円と前年にくらべ二二・一パーセント増となり、地方交付税は七億五千万円と前年にくらべ二十パーセント増加しました。



予算の大綱説明をする春日市長

37億円の昭和48年度予算案を審議

市議会の第一回定例会は、去る六日から市政の基本的方向を定める昭和四十八年度予算案について審議中ですが、今日はこの昭和四十八年度予算案のあらましをお知らせします。

これらの一般財源の総額は、十七億九千九百五十八万五千円となり前年にくらべ二二・一パーセント増となりました。また、国庫支出金、地方債

教育施設の整備拡充に努力 支出の主な内訳



市議会の審議風景

- 助、老人相談員の設置、老人クラブ補助金等として二億九千万円と前年にくらべ四億四千四百五十万円の増となり支出のトップにたちました。これは、東小中学校舎、屋体建築の継続工事や十日町小学校舎増築、西小学校(仮称)校地の買収、十日町中学校屋体工事(継続一年目)など教育施設の整備拡充が主なものです。
- つぎに土木費が六億四千九百八十四万二千円と、前年にくらべ二億九千九百三十万円の増となっています。この内訳は、市道の改良舗装工事や雪害対策費、都市計画関係費が主なものとなっています。ついで民生費は五億三千三百三十三万四千円と前年より四十一・二パーセント増となっています。これは、市立保育所(一カ所)の建設や、七十歳以上の老人を対象とする老人医療費共済費(二カ所)建設
- 南浜団地造林事業委託料 三百六十六万円
- 財団法人桂交通公園造成補助 二百万円
- 交通安全施設工事費 三百二十七万円
- 民生費 二百八十八万八千円
- 広域事務組合総合福祉センター負担金 六百四十四万円
- 老人医療費補助 五百三十七万六千円
- 保育所(二カ所)建設 四千八百八十八万円
- 児童手当(重慶障害児手当を含む) 二千五百万円
- 児童手当(重慶障害児手当を含む) 五千四百七十八万円
- 遊園地の整備(四ツ宮公園等) 百四十四万四千円
- 衛生費 五百七十七万円
- ごみ焼却場の増設工事 五千四百万円
- ごみ収集車一台購入 二百二十五万円
- 農林水産事業費 九百三十八万円
- 苗場山麓開発推進事業費 二百六十六万四千円
- 農産物振興地域整備事業費(新規) 七百万円
- 土地基盤整備補助 二百八十八万八千円
- 農業安全管理対策事業 二百八十八万八千円
- 農産物振興事業(水産職員負担金) 六十万九千九百円
- 林業振興対策事業 三千九百五十九万八千円
- 商工業 八百万円
- きのこ産地育成事業(新規) 千二百五十一万三千円
- アレーナ施設補助 八百八十八万円
- 産地振興対策事業 七百八十八万円
- 魚沼メカライズ負担金 七百八十八万円
- 土木費 一億五千七百二十五万円
- 市道改良施設工事費

市農委が文集

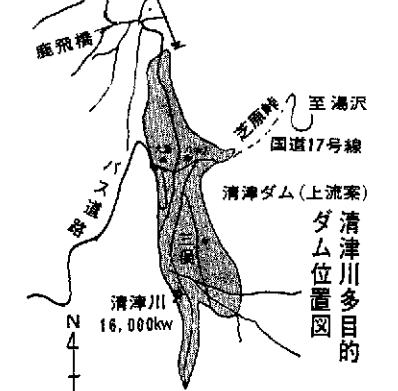
「郷土のたより」を配布

出稼に行っている人と残された家族の心のすきすきに親立でばたきはじめた文集「郷土のたより」は出稼者と居残りの両者が、こども市農委委員会は第六巻を発行、十日町市から出稼者に向けて、五百七十七人にそれぞれ配布した。



文集「郷土のたより」は、出稼者や留守の小学生やお母さん達の文集と知りませ事項のせてあり、また冊子一冊の安全な出稼のためにも同時に配布しました。

市将来の水資源は清津川多目的ダムに依存



自湯山ろく地域農業開発促進協議会(市長の諮問機関)はこのほど自湯山ろく関係にもない諸情勢を分析総合判断を行なった結果、市内で行なわれる水資源を、清津川多目的ダムに依存する方針を決定しました。

八、四十九年度予算編成案、五、五十一年度度実施計画(一部)五、五十二年本工事着手、五十五年工車完了を目的に諸準備を進めている。位置は、清津川合流点から約十七キロ上流(鹿飛橋の上流)で貯水容量二億三千万トンと予定されています。このダムが建設されると、湯沢町三保の三保落約百戸が水没することになります。市では昭和八十年になっても水資源の不足を来さないだけの量を確保することを目標としたプロジェクトチームを設け、目下、工業用水、農業用水上水道用水、洗滌用水等の新規需要水量の推計作業を進めています。

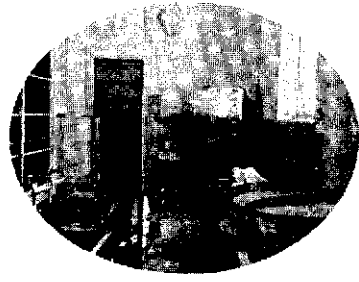
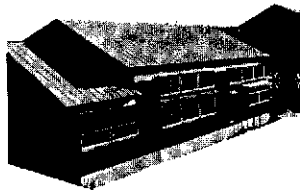
これによって、四市町村が一体となった消防業務が行われることになり、十日町の消防本部、消防署及び消防団と各町村の消防団は、一部事務組合の消防本部、消防署及び消防団になります。本市の場合、火災救急の通報及び火災予防、危険物関係の事務手続き等は、いままでと全く変わりありません。なお、広域消防が進展すると、消防、救急活動の範囲がひろくなるため、本署だけでは全地域への消防、救急活動が困難となります。そこで、消防署に分遣所(出張所)を川西町と津南町に設置する予定です。

十日町地域広域市町村圏事業の一環として、広域消防の計画を進めてきたが、このほど十日町市及び川西町、津南町、中里村の一市二町一村間で協賛がまとまり、近く県知事の許可を得て、一部事務組合として広域消防を発足することになりました。

とじて保存しておいてください。市報とよかまちは読者と市役所と結ぶかけ橋です。

とじて保存しておいてください。

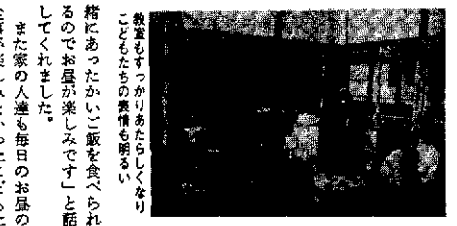
真田小学校



ぼくらの給食室

使いやすいなつた給食室

市は真田小学校(山内小学校長)を、このほど二千七百九十万円で改築。あわせて給食施設を完備し給食を行なっています。いままで子どもたちは弁当持参でミルク給食だけでしたが、校舎改築の折に飯給施設をつくり、子どもたちはじめの地域の児童から喜ばれています。子どもたちは、「みんながー



使いたるの喜びも明るい。子どもたちの喜びも明るい。嬉しかったか「ご飯を食べられるのでお昼が楽しみです」と話してくれました。また家の人達も毎日のお昼の食事が楽しみといったこともたちの話にうれしゅう。給食設備には六十万八千円ほどかかりましたが毎日の献立には栄養を考えた細かな配慮と、なにより清潔さがうりものとった真田小学校の給食室です。

血液代金支給制度のおしらせ
献血者の善意にむくいるため献血された本人、同居の親族及び県内に居住される三親等内の

車検用納税証明の方法がかわりました

昭和四十八年以降自動車税を納税されますと、納税通知書(督促状)に領収日付を押すことにより自動的に納税証明書が発行されることになりました。したがって納税する場合は納税通知書を使用され、領収証の部分を切り取り、自動車検査のときに提示してください。無効と表示されているもの、記載事項が訂正されているもの、有効期限が過ぎたもの、証明請求には領収証を忘れず、県外で検査を受ける方は

所得税確定申告が

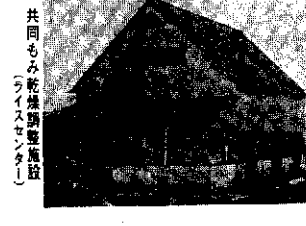
や納税証明書の発行を受けていない方、また紛失した方は十日町財務事務所においでください。
この際、自動車領収証書を持参してください。また、電算処理する関係上納税通知書や督促状などを折ったり、汚したりしないようにしてください。不明の点は十日町財務事務所におたずねください。(十日町財務事務所)

所得税確定申告が

税金を納めまていたり、還付を受ける税金が少なかったときは「更正の請求」をすることがあります。期限は昭和四十九年三月十五日までです。確定申告を忘れていたとき、期限後でも確定申告をすることがあります。(十日町財務事務所)

小泉集団栽培組合に努力賞

小泉集団栽培組合(酒井浩司組合長)は、このほど興農協同組合中央会とNHK新潟放送局主催の日本農業賞代表に応募、審査の結果、集団の努力賞をうけました。日本農業賞は、あすの農業の新しい手として、農業の近代化に積極的に取り組んでいる農業者をたたえるもので、小泉集団栽培組合は、その実績が認められたものです。



共同のみ新築調整施設(ライオンセンター)

ごくろうさんです

出稼交換と現地で
十日町地区用協賛会(春日由三会長)は、このほど三十四日の日程で、十日町市からの出稼者が多い東京都及び神奈川県九事業所九十九人を訪問、意見交換を行ないます。どこの事業所に働く人達も、ふるさとからのおもむきで訪問を喜んで貰うのほとんどが留守家族やふるさとに関する話です。

同協賛会は現地で出稼者の就労状況や作業内容、宿泊の状況を知り、出稼を安全で明るく楽しいものにするための資料にすることにしています。なお、現地の意見交換での要領を契約すると、雪に関すること、税金の問題、失業保険等各種保険に関することの三つに大別されます。同協賛会では、今後出稼者の技能修得訓練等に力を入れていくこととしています。

最寄りの商店からご購入を

ごみ袋は、いままで市で申込書を一括取りまとめ、年に4回納税してきましたが、来月から各地区ごとに販売店を指定して常時購入できるように計画いたしました。

市民のみなさんは、最寄りの商店から購入してください。市のごみ収集計画につきましてはみなさんの一層のご協力をお願いします。輪流面積 大袋厚口(幅460mm×長さ700mm)40枚入200円 中袋厚口(幅350mm×長さ450mm)80枚入200円。色は2種類とも青です。なお、指定販売店につきましては、後日回覧でお知らせします。



ふとんづくりに精をだす出稼者(朝野口ふとん製作所(東京江戸川区))

初診の方は保険証を忘れずに
医療機関にかかると、初めて診察してもらった場合は、保険証を窓口で提出していただくことになります。また、初めてでない場合でも、最初にかかった月と二回目にかかると月がかり組合も保険証を提出してください。この保険証の提示がないと、保険給付事務に支障をきたします。

市政のあゆみ

- 一月 新市制上を配属。市民センター(総面積八万六千六百平方メートル)
- 一月二十日 市総合計画基本構想案を諮問。
- 二月十二日、十三日 市民まつり
- 三月二十二日 昭和四十七年度十日町市一般会計歳入歳出予算(二億七千七百七十一万九千九百円を可決(総額二十五億八千万円))
- 三月二十九日 米生産調整目標千六百八十八トンを割り当て
- 四月一日 米生田池田作三氏、収入役に酒井梅吉氏を選任
- 四月十七日 市機構改革案(総務課、企画財政課新設)農業後継者と市長との対話集会
- 四月二十日 市長に監理委員
- 四月二十五日 農政懇談会を実施
- 五月十四日 成人式(成人者八百七十五人)
- 五月二十三日 第一回十日町地域城域事務組合議会を開く
- 六月五日 「小沢まつり」民間開流
- 六月十九日 苗場山ろく地域家畜意向調査を実施(苗場山ろく開流)
- 七月一日 第二次市機構改革案(環境開拓課及び保健課、衛生課、市民相談等の設置)
- 七月一日 統合校舎東小学校建設着工
- 七月十三日 市内施設めぐりを実施(三回)
- 七月十七日 大気汚染など突撃調査
- 七月二十五日 津南町に総合福祉センター着工(広域事務組合事業)
- 七月三十一日 第一回市民と市長の会を開く。東下組合(八月四日飛渡第一会場、八月十一日珠川会場)
- 八月二十四日 市社会福祉大会を開く。
- 八月二十五日 市美術館を開く。
- 八月二十八日 地区公害対策推進会議が発足
- 九月 消防などに謝辞状
- 九月 十日町西小学校(仮称)新設構想を定める
- 十月一日 小海、月岡氏(教育委員)を再任
- 十月十一日 北越北線(十日町-直江津間)建設ルート(運輸大臣の事業認定)
- 十月十五日 市民サイトリングを実施
- 十月十九日 市民センターの建設着工(新水地区)
- 十一月十五日 第一回広域青少年対策推進会議を開く
- 十一月二十七日 老人いこいの家「四ツ宮荘」完成
- 十二月 真田小学校完成
- 十二月 総工事費二千七百九十万円
- 十二月 広域と連携完成給水工事(取除く)
- 十二月 三千五百九十万円
- 十二月 公営住宅風早団地完成 県営五棟三十戸
- 十二月 市営一棟六戸

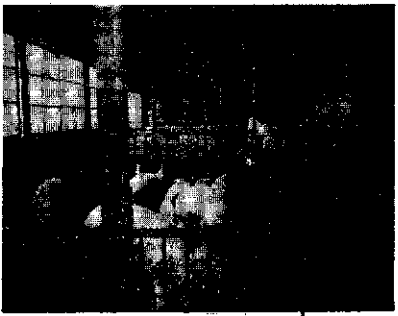
十日町地域広域と畜場オープン

環境汚染や食肉衛生の面から中止されていた市営と畜場にかわって、このほど十日町地域のほとと畜場が一月十九日オープンしました。
そこでこの施設を訪れてみました。

豚が食肉になるまで

作業行程

搬入



けい留所

電殺
内臓摘出
皮むき

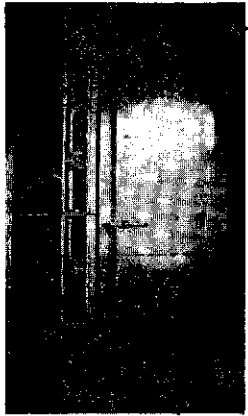
トン柱
電ノコで体を二つにされる



計量器で目方をはかる



おいしそうな枝肉になる



冷蔵庫に一昼夜入れる

搬出

これは十日町地域広域事務組合(十日町市、川西町、津南町、中里村の一市二町一村)の経営によるもので、場所は十日町橋以南の旧市営と畜場を増改築、浄化槽や冷蔵庫を設置し、設備も大幅に改善されています。
いままでは、と殺作業は市の中心部から三十二キロ離れた魚沼食肉メタ(堀ノ内町)を利用していましたが、この施設ができたことにより輸送費の節約、生体出荷の円滑、搬出搬入時間の節約新鮮で衛生的な食肉を供給するなど大きなメリットがあります。
施設能力は一日五十頭で、六人が作業にあっています。
利用状況は、十日町市五割、津南町三割、川西町、中里村二割、その他一割となっています。

と畜場のしごと

と畜場のしごとの内容は作業行程、汚水処理、枝肉汚染防止の3つに大別されます。

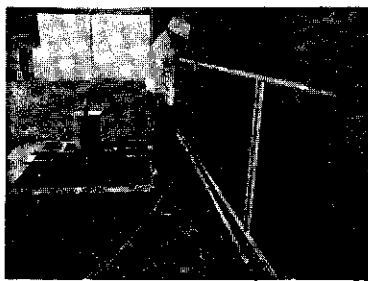
汚水の処理行程

(浄化槽処理能力一日60トン)



汚水注入

分離された固形物は焼却炉で処理されます
(食べられない肉もここで焼却)



貯溜槽(第1・第2貯溜槽)

固形分離機にかける

爆気槽
微生物を繁殖させ細菌処理する



焼却炉



沈澱槽
透明度の検査

塩素殺菌



枝肉汚染防止

保健所の検査官が内臓と枝肉の検査を行ない、人畜共通の伝染病(丹毒、トキソプラズマ病など)の予防を行っています。

(なおこのと畜場は、厚生省金通元販(買をうけてつくられたものです。)

交通災害共済に加入しよ

掛金は一日一元



交通事故は年ごとに増加し、死者も増加し、恐ろしい事故はあなただけにいつかかかるとも知れません。こんなことから、新設交通災害共済制度が決定し、これは大層な恵みをかえましてこの制度に加入すると、市民一人一日一元の掛金で交通災害共済に加入し、万一に備えて全世帯のご加入をお願いします。

見舞金受給状況

(S47.4.1~S48.1.31)

等級	給付者数	給付金額
1	9人	450万円
2	—	—
3	9人	90万円
4	3人	24万円
5	—	—
6	4人	20万円
7	7人	24.5万円
8	14人	28万円
9	23人	11.5万円
計	69人	648万円

放で死亡やケガをした場合、見舞金が支給されます。当市ではみなさんのご協力により、加入率は、当初二十割が現在四十四割となり、会員数が増加しています。この制度は任意加入ですが、万一に備えて全世帯のご加入をお願いします。

昨年度の加入者は三月三十一日で締切期間が終了しますので四月一日から新たに加入いただきました。ご加入をお願いします。

なお、新成人(学生)も企画してありますが、くわしいことは後日お知らせします。

募集要項
資格 昭和四十八年度十日町市成人式該当者(昭和

二十歳の記録の原稿募集

ことしの成人式は五月十三日に予定されていますが、公民館では、記念事業のひとつとして「二十歳の記録」をつぎのとおりに募集します。青年としての意欲と情熱に燃れたあなたの声を、お寄せください。

なお、「新成人学校」も企画してありますが、くわしいことは後日お知らせします。

募集要項
資格 昭和四十八年度十日町市成人式該当者(昭和

三月を取らなめ月として各嘱託員にお願ひしてありますので、現金を添えて申込んでください。加入できる人等
・市内に住所のある人及び外国人登録している人
・国内で発生した車両等による人身事故
・共済掛金は一人につき年額三百五十円
・共済員掛金は災害の程度により、五十万円(一等級)死亡)から五十万円(九等級)実治療日数七日以上)まで。



二十七年四月二日(一十八年四月一日生) 一番書きやすい課題を、つぎの中から選んでください。

- ◇十日町市民として思うこと
- ◇わたしの二十歳
- ◇わたしの父親だ
- ◇わたしの交際論
- ◇初めての選挙権を得て
- ◇青年として訴えたいこと
- ◇詩「青春」
- ◇その他

十高漫研クラブ



主編 井口 主編 井口 (坂木町)

市報にマンガを連載して、このマンガ「ボッポちゃん」の作者は十高漫研クラブの小杉厚子さん(下条四丁目)です。小杉さんは子どもの頃から絵を書くのが大好きで、高校に入ってからマンガを描こうと昭和四十五年に同好の女子五人で漫研クラブを創設しました。

現在も五人(男子二人、女子三人)で放課後になると教室で研究をつづけ、ガンマという冊子(単価三千円)を年三回発行。

小杉厚子さん



マンガを描くのが大好きという小杉さん

早春の鍋物をどうぞ
イカ一ぱいサツと湯がき、輪切りにする。カキ二百粒は洗ってよく。土鍋にカップ四杯のだし汁を入れて火にかけて、カキ、イカを半分ずつ入れ中火で煮る。火が通ったら豆腐半丁の半分を切り入れる。三ツ葉を散らして食べながら残りを入れます。薬味は、しょう油にみりんを少し入れネギの小口切をたっぷり追加です。

その他校内の文化祭に個人作品を出し人気が高まりました。担任の岡村先生は「マンガは遊びといった概念が強いが、早く校内の正式クラブに昇格させたい。冊子を出すにも、生徒の金銭的負担を減らしてあげたいのが心苦しい」と話しています。

小杉さんにマンガ「ボッポちゃん」についてインタビューしてみました。「書くのは三十分位ですが、市報は見る人の鑑賞が広いので、素材を考えたり、四コマにまとめるのに時間がかかります」と苦言を呈してくれました。

栄業士など募集

昭和48年4月1日採用予定の市職員をつぎのとおり募集します。

職種と人員 ①栄業士1名 ②水道技術職員1名 ③学校用務員2名(下条小、十日町中勤務)

応募資格
①栄業士 昭和23年4月2日以降出生の女子で栄業士資格のある者(本年3月資格取得を含む)
②水道技術職員 昭和23年4月2日以降出生の男子で工業高校の電気、機械科卒業者(本年3月卒業者を含む)または昭和18年4月2日以降出生の男子で水道工事配管設計等の業務経験が5年以上の者。
③学校用務員 年齢40歳程度の男子(40歳未満者可)

受付期日
昭和48年3月24日正午まで。

提出書類
①市職員採用試験申込書(④⑤の用紙は総務課) ②身体検査書 ③最終卒業学校の成績証明書(学校用務員を除く) ④資格を証する書面(栄業士受験者のみ)を添えて職業安定所または市総務課にお申し込みください。

試験期日
昭和48年3月26日(月) 市役所で行ないます。

試験方法
口述試験と身体検査、身上調査を行ないます。

交通安全作文、ポスターを募集

新潟県交通安全対策連絡協議会は幸の全国交通安全運動の一環として、小、中、高校生から作文及びポスターを募集します。作文、ポスターの内容は交通安全に関するもので、くわしいことは市環境課へお問い合わせください。

応募方法
1. 作品は市町村名、学校名、児童生徒の学年及び氏名を明記。
しめ切り 4月20日まで
送付先 新潟県企画開発部県民生活課(新潟市学校町通り一番町602)

市報とおかまちが入選

新潟県広報コンクールで、去る1月下旬、県内の市町村で発行されている広報紙のコンクールが県庁で行なわれ、市報とおかまちは広報紙市の部で入選しました。今後は家庭と市役所を結びかけ橋としてみなさんに親しまれる紙面づくりに努力するつもりです。ご協力をお願いします。

春の全国交通安全運動にご協力を

新入学児童及び幼児、老人の安全と正しい通行指導を重点に春の全国交通安全運動が4月6日から4月15日までの10日間実施されます。市民総ぐるみで交通安全運動にご協力ください。

グループ

泉サークルは、今年で十二年目をむかえます。話しあい、レクリエーションを中心とした明るく楽しいサークルの集いです。話しあい、レクリエーションの中から社会を学ぶ人の和(輪)と絆をつくりだすために頑張っています。

市公民館を利用して、毎週土曜日の夜七時から九時三十分まで集会を開いています。

ダイヤル電話教室の二利用を

ことし卒業された学生も新入社員から電話の正しいかけ方、うけ方、エチケット等を早く身につけていただくために、電話教室の「ダイヤル電話教室」をご利用ください。料金は無料です。くわしいことは電話二三三〇一(番か二二六〇〇番)へ十日町電報電話局(話)

感電防止についてお願い

最近家屋の建築工事等で、電線に触れて感電するという災害が増加しています。つきましては家屋の新増改築を予定されている方で付近に配電線がありこれに接近し危険と思われる場合は(作業足場も含む)至急連絡してください。調査のうえ安全対策を講じます。

(東北電力十日町営業所 電2-3107)

3月休日救急医

18日 富田医院(神明町) 電2-3269番
21日 山口医院(袋町中) 電2-2174番
25日 庭野医院(神明町) 電2-2711番

休日のお知らせ
3月20日午前9時30分から午後1時まで
昭和町1丁目~袋町~十日町高校通り~本町西1丁目~市役所通り~千歳町。

写付あつがどう

十日町写真師組合(青山、カネコ、佐野、山内写真館加盟)は、このほど雪まつりのカラー写真(キャビネ版)50枚を雪まつり事務局に寄贈しました。雪まつり事務局を担当している市商工課では、雪まつりの宣伝用として、活用する予定です。

福祉事業寄付金

春日市長(農協25周年記念講師謝礼) 10,000円
" (日本生命講師謝礼) 5,000円
" (北親会講師謝礼) 10,000円

十日町商工会議所商業部会

- 50,000円
- 官崎小勝(川治中町) 2,500円
- 本町西1丁目徳西会 11,211円
- 村山公一(新宮) 香典返し 20,000円
- 徳興軍人会(代表上村順平) 15,850円
- 内藤直義(小田原より) 1,000円
- 重野清一 400円
- 村山忠(関根第2) 香典返し 10,000円
- 川上治(慈善げても会の代表) 10,000円



【写真は十一周年記念行事「親子のつどい」】

ダイヤル電話教室の二利用を
ことし卒業された学生も新入社員から電話の正しいかけ方、うけ方、エチケット等を早く身につけていただくために、電話教室の「ダイヤル電話教室」をご利用ください。料金は無料です。くわしいことは電話二三三〇一(番か二二六〇〇番)へ十日町電報電話局(話)